

5 予算におけるその他の取り組み

(1) インセンティブ予算付与状況

インセンティブ予算とは、各部・局の創意工夫による経費節減や財源確保の取り組みを評価し、3年間別枠で配分する予算で、2007年度予算から導入したものです。2014年度は、審査の結果3件の取り組みに対してインセンティブ予算を付与することといたしました。2014年度予算では、上記の他に2012年度から引き続き各部に付与している2,058千円と合わせて、総額2,419千円のインセンティブ予算を付与しました。

■新たにインセンティブ予算を付与した取り組み

○母子保健訪問事業《いきいき健康部健康課》

妊娠届け提出時に配布する母子バックの中に、広告物を入れることで、マタニティキーホルダー等の無償提供を受け、マタニティキーホルダー及び車用マタニティマーク購入費を削減しました。

◎節減額 489千円 ◆インセンティブ予算付与額 245千円

○車両管理事務《環境資源部3R推進課》

耐用年数を過ぎた塵芥収集車を、インターネットを利用した入札により売却することで、財産収入を得ました。

◎確保額 150千円 ◆インセンティブ予算付与額 75千円

○建設総務課管理事務《建設部建設総務課》

建設部内で共通消耗品の項目を設けた上で一括購入することにより、単価を抑えることができ、共通消耗品にかかる経費を削減しました。

◎節減額 280千円 ◆インセンティブ予算付与額 41千円

■インセンティブ予算の付与状況

単位:千円

	インセンティブ付与額			計
	2012年度分	2013年度分	2014年度分	
総務部		140		140
市民部	7			7
いきいき健康部	1,064		245	1,309
環境資源部			75	75
建設部	847		41	888
計	1,918	140	361	2,419

■インセンティブ予算の主な充当事業

• 法令研修講師謝礼	60 千円	(総務部)
• 文書郵送料	80 千円	(総務部)
• 町田市老人クラブ連合会講座等事業 補助金	1,064 千円	(いきいき健康部)
• 清掃車両修繕費	51 千円	(環境資源部)
• 予防接種モバイルシステム委託料	245 千円	(いきいき健康部)
• 災害用消耗品購入	41 千円	(建設部)
• 放置自転車対策	847 千円	(建設部)

(2) 事務事業の見直し状況

2014年度の予算編成にあたっては、予算編成方針に基づき、103件の補助金について重点的に見直しを行いました。見直した主な補助金は、以下のとおりです。

(単位：千円)

補助金名称	2014年度 予算額 A	2013年度 予算額 B	削減額 A-B
防犯設備整備費補助金	0	6,564	△ 6,564
ダリア園休憩所運営費補助金	0	5,787	△ 5,787
飼い犬・飼い猫の避妊・去勢手術補助金	6,743	7,238	△ 495
町田市交通安全協会補助金	8,080	8,210	△ 130
社会教育関係団体事業費補助金	0	400	△ 400

参考資料

当初予算案ができるまで

市は、新しい年度が始まる前にこの先1年間に行う事業を検討し、収入と支出の見積りをします。これが「当初予算」といわれるもので、市民の代表である議会の議決を経て成立し、新しい年度が始まるとこの予算をもとに事業が行われます。

「当初予算」の予算編成は以下のような流れで行われ、議会に予算案として提出されます。

※時期は、2014年度予算編成をもとにしています

